

令和5年11月 9日
県民文化スポーツ部
いしかわ百万石文化祭推進室
担当者 荒家、杉本
内 線 4346

いしかわ百万石文化祭2023「石川ゆかりの文学朗読劇」の開催について

第38回国民文化祭及び第23回全国障害者芸術・文化祭である「いしかわ百万石文化祭2023」の県実行委員会主催事業「石川ゆかりの文学朗読劇」について、以下のとおり開催します。

1 開催概要

- (1) 日時：令和5年11月12日（日）13：30～16：30（開場12：45）
- (2) 会場：石川県立音楽堂コンサートホール（金沢市昭和町20-1）
- (3) 定員：約1,300名（有料・抽選）
- (4) 内容

【第一部】「若者による詩・エッセイ」表彰と朗読（13：30～14：00）

- ・「ふるさと」「文化・芸術」をテーマに全国の若者から公募した詩・エッセイの中から、優秀作品を表彰します。優秀作品は寺島拓篤氏（宝達志水町出身）が朗読します。

【第二部】高校生と声優が共演する朗読劇「外科室」（14：00～14：40）

- ・寺島氏に加え、森川智之氏（トム・クルーズ吹き替え役等）や中村千絵氏（「NARUTO-ナルト-」春野サクラ役等）と県内高校生の共演による、本県ゆかりの文豪「泉鏡花」の作品を題材とした朗読劇。

＜出演＞寺島拓篤、森川智之、中村千絵、県内高校生

【休憩】（14：40～15：00）

【第三部】

①米澤穂信×寺島拓篤トークショー（15：00～15：20）

②豪華声優陣による朗読劇「金曜に彼は何をしたのか～本と鍵の季節より」

（15：20～16：30）

- ・直木賞作家 米澤穂信氏の作品を原案とし、金沢市出身の水橋文美江氏が脚本を手掛け朗読は寺島氏に加え、日野聡氏（「鬼滅の刃」煉獄杏寿郎役等）や葉山翔太氏（「ヒプノシスマイク」波羅夷空却役等）などが務める。

＜出演＞寺島拓篤、日野聡、葉山翔太、板倉光隆

2 取材対応について

公演を取材される場合は、取材に制限がありますので、別紙「取材申込書」により11月10日（金）17時までに、いしかわ百万石文化祭推進室までFAXでお申込みください。

※一部から三部すべてのパートで取材は可能ですが、撮影制限がかかるパートがありますので、改めてお知らせします。

3 問い合わせ

いしかわ百万石文化祭2023実行委員会事務局

（石川県県民文化スポーツ部いしかわ百万石文化祭推進室）

TEL：076-225-1353 Email:bunka2023@pref.ishikawa.lg.jp



文化絢爛 ふんかけんらん

第38回国民文化祭 第23回全国障害者芸術・文化祭

いしかわ百万石文化祭 2023

令和5年10月14日(土)~11月26日(日)

石川ゆかりの

豪華声優キャストが紡ぐ、
想像を超えた幻想世界。

又 朗学 読劇

朗読劇演目

「外科室」

「金曜に彼は何をしたのか
〜本と鍵の季節より〜」

「日時」

2023. 11月12日(日)

開場12時45分 開演13時30分

終演予定16時30分

「場所」

石川県立音楽堂

コンサートホール

(石川県金沢市昭和町20-1)

中村 千絵

・「NARUTO -ナルト-
シリーズ」春野サクラ
「どろろ」縫の方

葉山 翔太

・「ヒプノシスマイク」
波羅夷空却
・「ウルトラマンタイガ」
ウルトラマンフーマの声

日野 聡

・「鬼滅の刃」煉獄杏寿郎
・「ハイキュー!!」澤村大地
・「弱虫ペダル」新聞隼人

森川 智之

・「トップガン マーヴェリック」
(ビート・ミッチェル/マーヴェリック) トム・クルーズ
・「スター・ウォーズシリーズ」(オビ=ワン・ケノービ)
ユアン・マクレガー
・「マトリックスシリーズ」(ネオ) キアヌ・リーブス

寺島 拓篤

・「うたの☆プリンスさまっ」
一十木音也
・「EDENS ZERO」
ンキ・グランベル
・「ウルトラマンタイガ」
ウルトラマンタイガの声

豪華2本立て!

「外科室」

原作：『本当にさらさら読める！現代語訳版 泉鏡花「観念・人世」傑作選』
監修・秋山稔、訳・白水銀雪、角川書店
脚本：大西雄仁
出演：寺島拓篤、森川智之、中村千絵、高校生（複数名）
演出：板倉光隆

まだ身分の差が激しく、生まれが呪いの如く人を縛りつけていた明治時代。
“私”は、友人である医学士・高峰から外科手術を見学する許可をもらい、外科室へと向かった。しかし手術を受ける貴船伯爵夫人が、麻酔無しで執刀してほしいと言いはじめ。どうやら「麻酔薬を吸うとうわごとを話す」という噂話を鵜呑みにし、胸中の秘密を無意識に口走ってしまわないかと恐れていたのだ。
夫人がどうしても隠し通したい、秘密とは……?

(大西雄仁)

「金曜に彼は何をしたのか～本と鍵の季節より」

原案：『本と鍵の季節』 作：米澤穂信、集英社
脚本：水橋文美江
出演：寺島拓篤、日野聡、葉山翔太、板倉光隆
演出：板倉光隆

舞台は某高校の放課後の図書室。図書委員である堀川次郎と松倉詩門、二人の文学青年コンビが鋭い洞察力で謎を解き明かしてゆく青春ミステリー。一見クールで絶妙な二人の距離感。その根底には確かな友情と、人に対しての温かな目線、寄り添う心がある……だからこそ彼らのもとには無理難題ともいえる事件が今日も持ち込まれる……今回持ち込まれたのは金曜に起きたとある事件。後輩の植田登が「助けてください」とやって来る……さて、2人は後輩の思いに応えることができるのか。そして最後の最後で明かされる驚きの真相とは？

(水橋文美江)

「金曜に彼は何をしたのか～本と鍵の季節より」の原案作家と脚本家紹介



作家
米澤 穂信

『黒牢城』にて、
第166回 直木賞受賞
撮影：露木聡子



脚本家
水橋 文美江

NHK朝ドラ
『スカーレット』など執筆



『本と鍵の季節』イメージイラスト

『石川ゆかりの文学朗読劇』開催情報

2023年11月12日(日)

場所：石川県立音楽堂コンサートホール

(石川県金沢市昭和町20-1)

開場 12:45 開演 13:30 終演予定 16:30

S席：3,000円 A席：2,500円

B席：1,500円 抽選販売（下記詳細）

第1部	13:30 - 14:00	「若者による詩・エッセイ」の表彰と朗読
第2部	14:00 - 14:40	高校生と声優が共演する朗読劇「外科室」
休憩	14:40 - 15:00	
第3部	15:00 - 15:20 15:20 - 16:30	米澤穂信 × 寺島拓篤 トークショー 豪華声優陣による朗読劇 「金曜に彼は何をしたのか～本と鍵の季節より」

2023年9月15日(金) チケット抽選予約開始

チケットお申し込みはこちらから

公演専用 <https://eplus.jp/ishikawayukari/rodoku/>

本公演のチケットは抽選でのみの受付となり、電子チケットまたは紙チケットでの発券となります。

1次エントリー

2023年9月15日(金)12:00～10月6日(金)18:00

★当落確認：10月11日(水)13:00～10月12日(木)18:00

2次エントリー

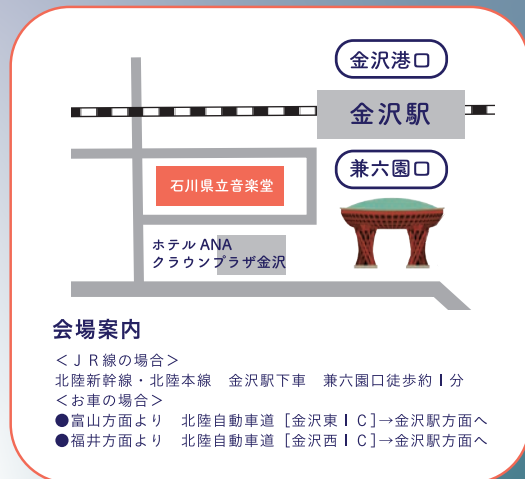
2023年10月16日(月)12:00～10月22日(日)18:00

★当落確認：10月25日(水)13:00～10月26日(木)18:00

※1人2枚まで申し込み可能。(同行者氏名必要)
※電子チケットでの発券の場合、スマートフォンが必要となります。
※発券および座席確認は、公演1週間前11/5(日)～となります。
※入場時、写真付き身分証による氏名確認をさせていただきます。
(写真付き身分証がない場合は、公的機関の証明書2種による代替も可能。例：学生証+保険証)
※車いす席および聴覚障害者用情報保障席をご希望の場合は、介助者も含めて同ページ内の各専用チケットをお申込みください。
(入場時、上記身分証に加え、障害者手帳の提示が必要となります)



e+ イープラス



チケットのお問い合わせ

KBチケット ticket@kanazawa-butai.co.jp

お問い合わせ

いしかわ百万石文化祭2023実行委員会事務局(いしかわ百万石文化祭推進室内)
TEL: 076-225-1353 Email: bunka2023@pref.ishikawa.lg.jp

■主催：文化庁／厚生労働省／石川県／石川県教育委員会／いしかわ百万石文化祭2023実行委員会 ■協力：集英社文庫／KADOKAWA